

平成30年度予算見積調書

課室名：観光課
 担当名：総務・物産担当
 内線：3950

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|---|---------|------|---|-----|------|--------|--------------|------------------------------|
| B88 | 物産観光振興費 | | 一般会計 | 商工費 | 商工業費 | 販路拡張費 | 物産観光展示場運営助成費 | |
| 事業期間 | 昭和63年度～ | 根拠法令 | 埼玉県物産観光振興費補助金交付要綱 | | | 宣言項目 | 11 | オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化 |
| | | | | | 分野施策 | 040835 | 観光の振興 | |
| 1 事業概要 | | | 5 事業説明 | | | | | |
| (一社)埼玉県物産観光協会に対する助成。 (一社)埼玉県物産観光協会は、地域の観光・物産PR主体である観光・物産事業者・流通業者・市町村・観光協会等と幅広いネットワーク・協力関係を持つ県内唯一の機関であり、県の観光行政を補完する機能を担っている。同協会を核に事業展開を図ることで高い相乗効果が期待できる。 (1) 物産観光振興費 28,398千円 | | | (1) 事業内容 埼玉県の観光PRや埼玉県産品の展示販売を行い、本県観光・物産の振興を図る。 (2) 事業計画 ア 本県の観光・物産のPR 情報誌「ちょこたび埼玉」の取材・編集・発行(年2回)、アンテナショップ・ネットショップの運営、物産観光キャンペーンの実施等 イ 埼玉県物産観光館の管理運営(通年) ウ 優良ブランド品の認定 エ 「ちょこたび埼玉倶楽部」の運営 オ 啓発・研修事業 (3) 事業効果 県産品の展示・販売、観光地の紹介を恒常的に行うとともに、観光情報を積極的に発信することにより、県産品の販路拡大、観光客の誘致が望める。 ア 観光消費額 (ア) 県外からの宿泊客 平成27年：19,100円→平成30年：21,600円 (イ) 県外からの日帰り客 平成27年：4,600円→平成30年：5,200円 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 (一社)埼玉県物産観光協会を軸として、その会員である民間企業、市町村、市町村観光協会、商工会議所、商工会等と連携しながら、観光物産振興を図っている。 | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 事業者0 | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人=8,550千円 | | | | | | | | |
| | | | 財 源 内 訳 | | | | 一般財源 | 前年との 対比 |
| 予算額 | | | | | | | | |
| 決定額 | 28,398 | | | | | | 28,398 | △1,539 |
| 前年額 | 29,937 | | | | | | 29,937 | |